

令和5年度「県立学校による地域との協働推進事業」実施報告書

番号	⑤	学校名	奈良西養護学校
----	---	-----	---------

1. 事業内容について

取組・活動・事業名等	地域とともにある学校づくり
教育課程上の位置付け・目標又は活動のねらい	総合的な学習の時間に位置づけて、しごとの授業で実施。地域の保育園との直接交流を通して豊かな人間性を育む。
連携・協働相手	富雄藍咲学園
地域と共有している目標・課題等	地域の各施設との交流を推進する。
取組・活動の内容（生徒の主体性、具体的活動、連携・協働内容など）	
<p>しごと「農場班」と地域の保育園との直接交流。</p> <p>本校生徒たちが栽培・管理したサツマイモを、保育園児たちを招き、協力して収穫した。本校生徒2名、園児10名ずつ4つの班に分かれ、移植ごてを使用して協力してサツマイモを収穫した。</p>	

2. 事業の成果と課題

<p>昨年は、保育園児を招くことができたが、感染対策の一環で本校生徒と保育園児は別々にサツマイモを収穫した。保育園児と本校生徒が協力してサツマイモを収穫する体験は、4年ぶりの実施であった。最初は緊張気味の生徒たちも、園児たちからお兄ちゃん・お姉ちゃんと頼られながらサツマイモを収穫する活動を通して、自己有用感を得ることができた。保育園や学校の行事が収穫時期と重なりやすいが、日程を調整し、次年度以降も継続して実施したい。農場班所属の生徒2名は、読み聞かせの交流で保育園を訪問したため、授業の枠を越えて直接交流することができた。</p> <p>【生徒の感想】</p> <p>保育園のみんなは、元気いっぱいとても可愛かった。去年は一緒にサツマイモ掘りができなかったが、今年は一緒に掘ることができて嬉しかった。読み聞かせで保育園に行くのは緊張するが、一緒にサツマイモを掘った子どもたちに読み聞かせをするので、保育園に行くのが楽しみだ。</p>

